



よしかい育子の 「しんぶん赤旗」読者だより

生活・法律相談・ご意見もお気軽にお寄せ下さい

小川・吉開

検索

2013, 8, 25 NO, 242

よしかい育子
4 6 5 - 7 0 7 1
小川ゆうじ
4 6 6 - 8 8 8 7
なんでも相談所
4 6 5 - 9 9 3 9

部内資料

編集・発行

なんでも相談の開設は
月・水・金の
午前10時～正午
無料・弁護士相談
9月13日(金)
午後18時～20時
予約が必要です

宮城県大崎市との交流について議論

21日の議会運営委員会では、大崎市との交流について議論になりました。1991年10月に田尻町と現在、合併して大崎市の一部となっている旧田尻町とが、友好都市提携を締結。さまざまな交流が行われてきたが、2006年に旧田尻町が合併したため、交流が途絶えました。田尻町は、2011年4月、町民からの義援金を大崎市に送り、今年4月には、消防ポンプ車を贈呈。6月1日には、災害時相互応援協定を締結。7月23日には、伊藤大崎市長の親書を携えて、市会議員6人が来町しました。

伊東大崎市長は「震災を機に2つの田尻の絆が再びつながった。今後も活発に交流をすすめたい」（大崎市でのポンプ車贈呈式で）としており、田尻町も応じる姿勢です。

8月21日(水)	議会運営委員会
23日(金)	全員協議会
28日(水)	一般質問×切
9月5日(木)	9月議会本会議・一般質問 災害対策特別委員会
6日(金)	2日目
9日(月)	総務建設常任委員会
10日(火)	文教厚生常任委員会
12日(木)	決算特別委員会
13日(金)	決算特別委員会
25日(水)	本会議・採決 災害対策特別委員会

※全員協議会、災害対策特別委員会以外のすべての会議は、本会議場で午前10時から行いますので、積極的に傍聴下さい。

9月定例町議会の日程決まる

8月21日、議会運営委員会が開かれ9月定例町議会の日程が決まりました。

日本最大級の規模 産廃処分場建設計画で阪南市政をただしてきた日本共産党

計画地は府県境の和歌山市滝畑地域

8月26日に計画中止を求めて政府交渉する打ち合わせ会で



大脇けんご市会予定候補

ふるや美保阪南市議

たつみコータロー参院議員

南畑和歌山市議

山中川・男里川、大阪湾に
汚水やゴミが流れこむ恐れあり



悪臭は建設予定地より
半径5km四方に漂う。風向で
より広範囲に広がる恐れ

「大和・桜井産廃白書」
「大和ゴミ物語」（奥谷和夫著）
から推測

危険性はすでに明らかです

「安定型産業廃棄物最終処分場」は、全国各地で硫化水素が発生するなどの事故が多発しているなか、住民の生活と環境を守るために、許可差し止めや改善命令、停止命令を受ける事業者があるなど、その危険性はすでに明らかです。

2007年には、日本弁護士連合会から「安定型産業廃棄物最終処分場建設中止を求める」要望書がだされましたが、政府においてははまだ十分な法整備がなされていません。

2011年4月に和歌山市内の業者から、和歌山市滝畑地域において10・3畝もの広大な山林を伐採し、230万立方メートル（甲子園球場の4・5倍）日本最大級の「安定型産業廃棄物最終処分場」建設計画が和歌山市をはじめ阪南市など関係自治体に提示され、現在も事前協議がすすめられています。

日本共産党は、ふるや美保議員が阪南市の姿勢をただすとともに、昨年10月28日市長選挙と同時に行われた定数1の市会補欠選挙で大脇けんご候補が、「産廃処分場建設反対！」をかかげ奮闘。当選には至りませんでした。阪南市内で建設反対の市民運動が広がるきっかけをつくりました。

22日投票で
9月15日告示
阪南市
市会選挙

2議席確保へ挑戦

産廃処理場中止も争点